

資料5-2

課題整理シート

就労部会

Check

No	課題	具体策	評価日	実行してどうだったか (検証)	クリア(終了)/持ち越し	理由(持ち越す場合は新たな仮説を立てて記載)
日就 1501	働く場がない (一般就労)	研修会や勉強会・発表会 等の情報を集め周知する	令和3年3月	・令和2年度は、新型コロナウイルス感染により、十分な活動ができなかった。 ・その中で、全体研修「各就労支援機関の役割」について実施し、改めて、支援機関同士の連携の必要性が明らかになった。 ・各事業所の課題を集約するためにアンケートを実施した。	終了	令和3年度は、新たに部会活動を再構築するために、各課題は一旦終了し、新たな連携の中で課題抽出を行うものとする。
日就 1502	働くことができるか不安(一般就労)		令和3年3月			
日就 1503	アフターフォローができない(一般就労)	支援員の養成と確保	令和3年3月			
日就 1504	送り出した後の利用者の確保(福祉的就労)	空き情報等を発信する	令和3年3月			
日就 0301	・各機関の担当者を知る機会がなく連携がとりにくい ・相談したいがどこに相談していいか不明	定期的に情報共有する機会をもつ 利用者支援について検討する機会を持つ	令和4年3月	・コロナ禍の影響により定期開催は難しかった。 ・開催時に各機関の取り組みを共有することでケース支援に活かすことができた。	持ち越し	参加者の定着、拡大を図るためには定期開催やWEB開催を行うことで継続した土台作りが必要。 検討内容によっては、他の部会、近隣市の事業所との連携も図っていきたい。
日就 0302	新規利用者がいない	・事業所の紹介パンフレットを作成し、各機関に配布する	令和4年3月	紙媒体を想定していたが、ネットでの情報が有効と判断し、ホームページでの掲載を検討中。	持ち越し	左記のとおり、自立支援協議会ホームページ掲載するために企画書を準備するために時間を要する。

日就 0401	各機関を知る機会がない	・日中就労部会研修会を実施	令和5年3月	次年度も研修を検討する。	継続	令和4年11月の研修には続きがあるため、再度、調整を行う。
		・事業所の紹介パンフレットの作成	令和5年3月	マップ作りの途中段階である。	終了	マップは当事者に作成依頼しており、当事者に負担にならないように進めているため時間を要する。
日就 0501	各機関を知る機会がない	・日中就労部会研修会を実施	令和6年3月	研修の目的・方法を再検討する。	終了	各関係機関の交流が研修になるのか検討が必要
		・事業所の紹介パンフレットの作成	令和6年3月	・事業所マップは完成 ・事業所紹介の最終確認中	終了	令和5年度中に柏原市自立支援協議会のホームページに掲載予定
日就 0601	各機関を知る機会がない	・事業所の紹介パンフレットの更新	令和7年3月	情報の更新を定期的に行う。	継続	既存事業所情報の更新、新規事業所情報の追加を年1回行う。
		・日中就労部会研修会を実施	令和7年3月	研修の目的・方法を再検討する。	継続	年1回、就労支援に携わる事業所向けの研修を行う
	企業と相談職のつながりを強くしたい	・就労支援マッチングの可視化	令和7年3月	就労支援マッチングの可視化	継続	R6年度から事例検討会を実施し、各職種 の相談機能や、実践、課題等を共有した。
日就 0701	各機関を知る機会がない	・事業所の紹介パンフレットの更新	令和8年3月	情報の更新を定期的に行う。就B新規事業所に協力をお願いした。	継続	既存事業所情報の更新、新規事業所情報の追加を年1回行う。
		・日中就労部会研修会を実施	令和8年3月	C-STEPに、その役割や機能を講義していただいた。	継続	年1回、就労支援に携わる事業所向けの研修を行う
	企業と相談職のつながりを強くしたい	・就労支援マッチングの可視化	令和8年3月	就労支援マッチングの可視化	継続	事例検討会の実施